



# 専門医養成コース(後期研修プログラム)

コース名：

## 内分泌代謝内科専門医コース

### ■ 病院名

学校法人 国際医療福祉大学 国際医療福祉大学熱海病院(静岡県熱海市)

### ■ 習得可能な専門医

(コース研修期間を所定の研修期間に計上できるもの)

日本糖尿病学会 糖尿病専門医 ※1

日本内分泌学会 内分泌代謝科専門医 ※2

※1、2 どちらも研修期間として認定内科医研修課程修了後、3年以上研修が必要。

### ■ プログラム概略

内分泌代謝疾患全般について研修するプログラムである。自科の症例に限らず、他科と連携することで、日本糖尿病学会、日本内分泌学会がそれぞれ指定する専門医研修カリキュラムをほぼ網羅する内容になる。

### ■ 施設認定

日本糖尿病学会 認定教育施設

日本内分泌学会 認定教育施設

### ■ 指導医師

山田 佳彦 内分泌代謝内科 (日本糖尿病学会研修指導医、日本内分泌学会内分泌代謝科指導医)

### ■ 募集人員

1名

### ■ 研修期間

原則3年

## ■ 主となる研修施設の特徴

糖尿病診療には医師に加えて、看護師、薬剤師、栄養士、理学療法士などが関わっており、チーム医療の体制をとっている。それぞれの職種に糖尿病療養指導士(CDE)の有資格者がおり、チーム全体でカンファレンスを行って治療方針を決定している。内分泌疾患は、間脳・下垂体、甲状腺、副甲状腺、副腎、性腺などの領域の症例を経験することができる。

## ■ 診療実績(平成24年度)

外来・入院患者数

年間延外来患者数 17,045名、年間延入院患者数 4,185名

## ■ コース修了時の到達目標:SBOs

研修コース修了時には、日本糖尿病学会、日本内分泌学会がそれぞれ指定する専門医研修カリキュラムの項目をほぼ満たす内容になる。

## ■ 指導医師からのメッセージ

熱海市を含む静岡県東部地域は糖尿病専門医、内分泌代謝科専門医ともに不足している地域です。研修期間中に多彩な症例を経験していただき、専門性の高い医療を提供することで、都市部に比べて専門外来を受診する機会が少ない地域住民に、質の高い医療サービスを提供することが可能になります。

## 1年目 キャリア形成：

入院患者の病棟診療を中心に行い、予定入院、緊急入院にそれぞれ対応する。

主に以下の疾患に対する診療技術を習得することを目標とする。  
また、症例報告による学会発表を行うことを目標とする。

対象疾患；糖尿病、脂質異常症、二次性高血圧、高尿酸血症、肥満症、下垂体疾患、甲状腺疾患、副甲状腺疾患、副腎疾患

## 2年目 キャリア形成：

- ◎引き続き病棟診療を担当しつつ、外来診療を週2-3回おこない、糖尿病、脂質異常症などに対する外来での教育、指導法を修得する。
- ◎ホルモン疾患については、バセドウ病、橋本病に対する薬物療法、腫瘍性疾患の術後ホルモン補充療法の方法を修得し、実際に診療を行う。
- ◎臨床研究テーマを決定し、診療と並行して、研究業務を開始する。

## 3年目 キャリア形成：

- ◎2年目の内容を継続するが、外来の担当患者数を増やしてより多くの症例に幅広く対応できるように研修する。
- ◎病棟診療では、自身で診療するのみではなく研修医の指導にあたり、カンファレンスでは積極的に診療方針を立てていくことを目標とする。
- ◎並行して、研究を継続し、成果の学会もしくは論文発表を行う。